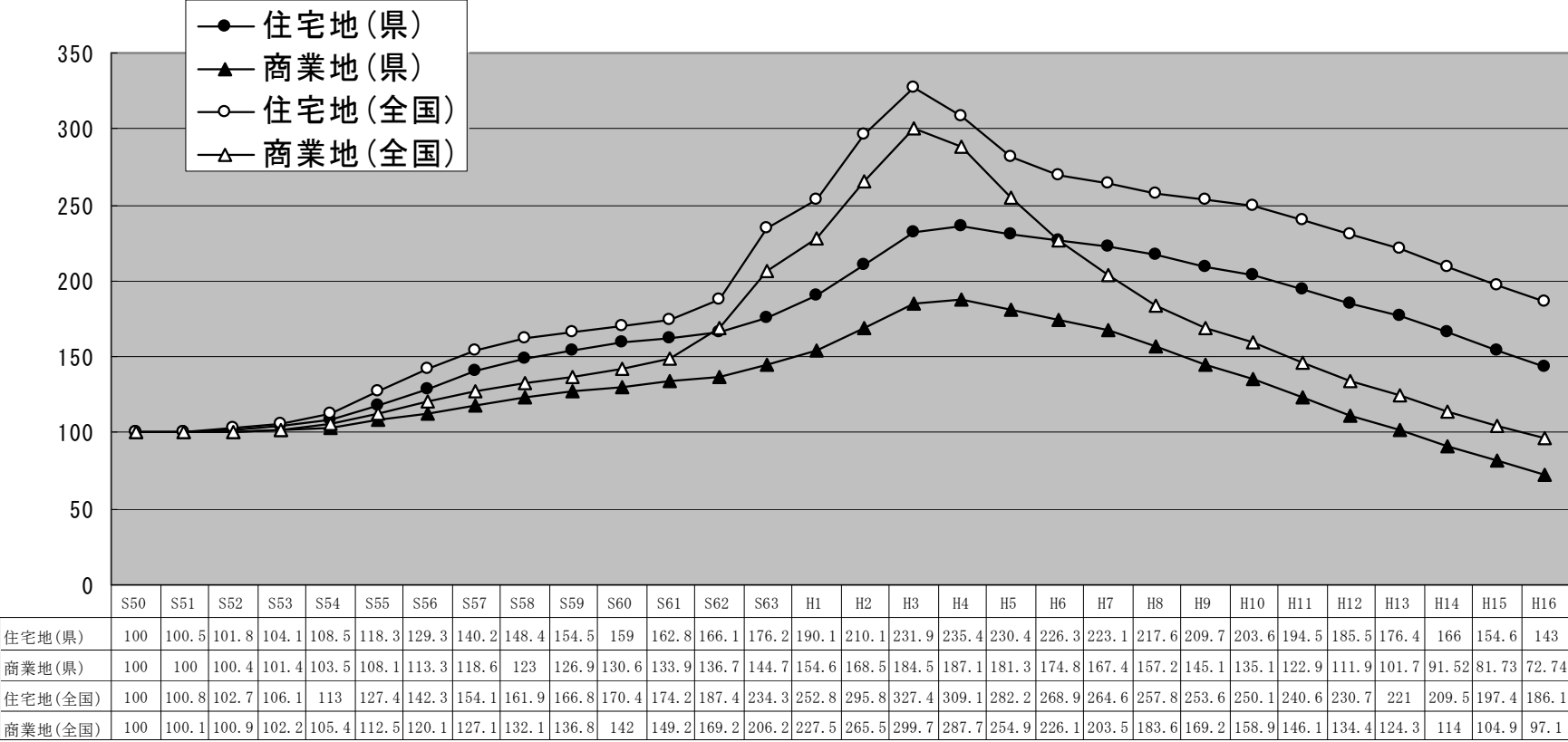


■ 指数による比較(昭和50年～平成16年)

地価指数グラフ



- 指数による比較  
住宅地及び商業地の地価の推移（用途別平均変動率による指数：昭和50年＝100）
- ・ 住宅地（県）は143.0で、昭和57年から58年の水準となっている。
  - ・ 商業地（県）は72.7で、昭和50年の100を大きく下回っている。

※ 指数の作成方法  
(前年の指数) × (当年の用途別平均変動率(継続地点の変動率の和／継続地点数))

注) 地価公示の調査開始年は昭和46年からですが、当初は三大都市圏や市街化区域のみなど調査地域が限られており、現在の調査区域と概ね同様となった昭和50年を基準として指数を作成しています。(昭和50年は地価調査の開始年でもあります。)